

# PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

有限会社 元善コンサルタント

取締役 吉本 健太郎

(082)264-0303 [yoshi@moto-con.co.jp](mailto:yoshi@moto-con.co.jp)

## PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

弊社は、建設コンサルタント出身者（PFIアドバイザー-業務経験者）が設立した会社です。官側の審査内容に精通しており、加点基準に沿った提案書作成をご支援いたします。

### ■受託内容

#### ○提案書作成全般（建築設計を除く）

- ・事業実施体制
- ・設計・建設
- ・維持管理
- ・運営・事業計画（EIRR算出等含む）など

#### ○CGパース等作成

- ・施設完成予想図
- ・提案書内イメージスケッチ／着色平面図

#### ○提案書印刷製本

有限会社 元善コンサルタント

取締役 吉本 健太郎

（技術士：総合技術監理，建設部門）

732-0052

広島市東区光町1-1-23

（鍵本ビル3F）

TEL : 082 (264) 0303

FAX : 082 (264) 0304

E-mail : yoshi@moto-con.co.jp

# PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

## P F I 事業応募にこんなお悩みをお持ちではないですか？

- 複数の企業が参集し、作業分担することで、技術レベルの差が生じる。  
(例)表現方法、文体、等
- 複数の技術分野にまたがった技術提案が求められる。  
(例)省エネ、ライフサイクルコスト削減
- PFI事業公募経験(回数)が少なく、ノウハウ面で不安がある
- また、複数回公募したが、落選が多く、**多少経費をかけても、当選したい。**
- 技術・価格とも他社に負けないが、提案書作成に従事する内部組織を有していない(案件が重なり内部が多忙にある)。
- 提案書が設計企業任せで、工程的に余裕がなく、**力が十分発揮できない**  
(外部の目を入れ、客観的に提案書内容を把握したい)。
- 技術点数を稼ぎ、適正な提案価格で当選し、SPC参加企業の利益につな**  
**げたい。**
- 短期に提案書を作成し、余裕あるスケジュールを確保したい。

弊社を起用することで、

提案時に多少の費用がかさむものの、提案書全般から、技術得点をアップさせ、**受注確度を高める**ことが可能です。



# PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

## ○提案書作成・2

・設計・建設等提案

### 【ポイント】

- 最も得点配分が大きい項目であり、加点のためには、ひと工夫が求められます。
- 審査員(コンサル含む)に好印象を与え、有利な審査を導くため、“読みやすさ”、“一貫性”が求められます。
- 通常の審査方式では、官側アドバイザー(コンサル)が予備採点を行い、審査員が採点審議する手法が多く、アドバイザーコンサルにいかに加点されるキーワードを多く用いるかが重要です。
- 安易な図や写真の多用は避け、提案項目をもれなく記載したバランスが大切です。

### ★弊社がご提供できる内容

- 基本コンセプト等の作成
- 各種提案
  - ・環境デザイン・景観
  - ・ライフサイクルコスト・省エネ
  - ・設計・施工計画及び品質など

### ○設計・建設に関わる各種様式 (企画立案から最終提出まで対応)

- ・文章作成
- ・図面加工によりプレゼン図作成
- ・イメージスケッチ等作成(CG含む)

# PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

## ○設計・建設等提案書 作成例

(様式 43) **UDに関する提案書 (1/2)**

**1. 基本的な考え方**

- 当グループでは、ユニバーサルデザイン (UD) の趣旨とする「文化や言語の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わず、利用することできる施設的设计」を実現します。
- 本施設では、『最低限無難のまちづくり条例』及び『バリアフリー法 (ハートビル法、交通バリアフリー法等)』を考慮した施設的设计を行います。
- 特に、県東部地域の中山間地域は急速な高齢化が進行し、今後、実行高齢者が増加することが予測されます。また、外国人の地域在住者も増加傾向にあり、一層のユニバーサルデザインの環境整備が求められることから、これらに対応する様々な配慮を行います。

**<ユニバーサルデザイン原則>**

誰にでも使えて、手に入れることができる。(公平性)  
 柔軟に使用できる。(自由性)  
 使い方が簡単になる。(単純性)  
 必要な情報が簡単に伝わる。(わかりやすさ)  
 間違えても重大な結果にならない。(安全性)  
 少ない力で効率的に使える。(省体力)  
 使うとき適当な広さがある。(スペースの確保)

**<UD導入の基本的な考え方>**

① わかりやすい庁舎環境  
 ② 安全で利用しやすい庁舎環境

すべての人への優しき・心使い

**2. みんなが実行しやすい、わかりやすい庁舎環境への配慮**

①敷地入口から庁舎へのわかりやすい動線

- 歩行者や車による来庁者ともに、進入路から正面に庁舎玄関が視認でき、庁舎までのわかりやすい動線を確保します。
- 場内歩道は、車いす利用者1人と歩行者2人のすれ違いが可能な幅員2.5mを確保するとともに、庁舎まで同系色による明快な歩道とし、誘導性を高めます (段差のない透水・保水インターロック舗装舗装の導入)。
- 車いす利用者駐車場は、『国際シンボルマーク』の路面表示や標識を設置し、専用性とわかりやすさに配慮するとともに、手前駐輪場、歩道、車いす駐車場から庁舎までを屋根で覆い、雨天時の利用に配慮します。

②スムーズな手続き等への配慮

- 来庁者が迷うことなく諸手続きが行えるように、庁舎前寄せから総合受付まで連続した誘導ブロックを設置します (玄関横にG1+1、3mにインターホン設備を設置)。
- 庁舎内は、高齢者や色弱者においても、識別しやすい色彩 (補色等) を用いた案内サイン板、床面の方向サイン、ディスプレイの体系的な案内サインを設置します。
- また、今後、増加が見込まれる地域在住外国人の来庁者に対応し、主要サインには、多言語 (英語・中国語・ポルトガル語) 併記を行うとともに、番号やピクトサインを多用した案内表示を行います。
- 当グループでは、液晶ディスプレイによる情報提供サインの導入提案し、日本語と外国語の表示切替により、在日外国人へのわかりやすい案内誘導に配慮します。

③業務内容・来庁者数の変化への対応

- 来庁者数の変動に対応するため、1階の免許更新受付カウンターは受付窓口を増減できる可動式とし、設備状況に応じて位置が変更できる仕様とします。

■ 庁舎前外構部  
 ■ 連続した誘導ブロック  
 ■ 庁舎内案内サイン体系図  
 ■ ディスプレイサインによる外国語切替え

■ 無料更新の方  
 ■ Driver's License Renewal  
 ■ Acceptance

**書 (3/3)**

標準マニュアルに準拠し、全駐車台数の1%の車庫に2台分それぞれ確保し、乗員の利用等

トランス路沿いに50台分確保し、利用者のと同様に敷地内コーナ部に15台分確保し、将来的に収容台数増加に対応します。のある区画設定とし、自動2輪の駐輪にも十分なスペースを確保し、防犯性を高めます。

ととも、外周の余裕地には、常緑樹による風の精神的な緩和に貢献します。併せて、試験車の優先マーキングを車

■ 敷地計画図  
 ■ 敷地外構フェンス計画図

■ 敷地外構フェンス計画図

■ 敷地外構フェンス計画図

**「円滑な工事の実施」に関する提案 (1/2)**

**1. 事故防止や安全確保等、円滑な工事実施への配慮について**

(1) 建設企業体の安全組織体制

県営住宅工事の安全管理等を円滑に実施するため「労働安全衛生法」により、「総括安全衛生責任者」、「元方安全衛生管理者」ならびに、種別企業、協力会社からの「安全管理者」、「安全委員」を選任し、「災害防止協議会」を組織し、工事期間中の安全管理を徹底します。災害防止協議会は在日関係し、労働災害防止及び、各作業間の連絡・調整を図ります。

(協議会の協議内容)

ア、共同作業にまついた安全注意事項、作業員の選考・調整 (乗機投入・使用等) イ、共同作業日誌と共同安全日誌の報告と重要事項の協議  
 ウ、作業場内の安全指導、教育 (安全作業の完全実施・関係関係の指定他) 実施  
 エ、安全設備の点検、安全設備の改善指導、作業関係の指導  
 オ、安全表彰、安全大会の開催計画

【協議会組織体制図】

```

    graph TD
        A[総括安全衛生責任者 (建設共同企業体代表企業) 作業所の統括指揮にあたる SPC社との連絡窓口] --> B[元方安全衛生管理者 (建設共同企業体代表企業)]
        B --> C[安全管理者 (建設共同企業体代表企業)]
        C --> D[協力会社 安全委員 (各協力会社)]
    
```

(2) 工事中の安全対策

①建設工事の敷地範囲は、仮囲いで確実に分離し、周辺地域へ災害が及ばない対策を行います。作業中は出入口の監視管理を実施し、第三者侵入による災害防止を徹底します。

②工事車両が頻りに出入りする作業時 (夜土運搬、コンクリート打設等) は、交通誘導員を配置し、一車一列、歩行者の安全確保に努めます。その際、工事車両の待機場所を事前に指定し、現場周辺の交通に影響を与えないように配慮します。

なお、通勤・通学時間帯 (7:30~8:15) は、ダンプ車等の進入作業は、実施しません

③作業場内の安全対策は「労働安全衛生法」を遵守し、災害防止に努めます。毎日、作業開始前には、作業員全員で安全確認を行い、各日の確認、安全作業、安全日誌の管理等を実施します。

④安全施工サイクルを順次に押し、事故・災害の発生を防止し、(災害) を確実に防止します。

■ 安全施工サイクルの実施

安全確認 → 安全作業 → 安全確認 → 安全作業 → 安全確認 → 安全作業

■ 安全施工サイクルの実施

安全確認 → 安全作業 → 安全確認 → 安全作業 → 安全確認 → 安全作業

◆ A-4版2枚以内で、具体的に記載してください。

■ 南城市道徳イメージ

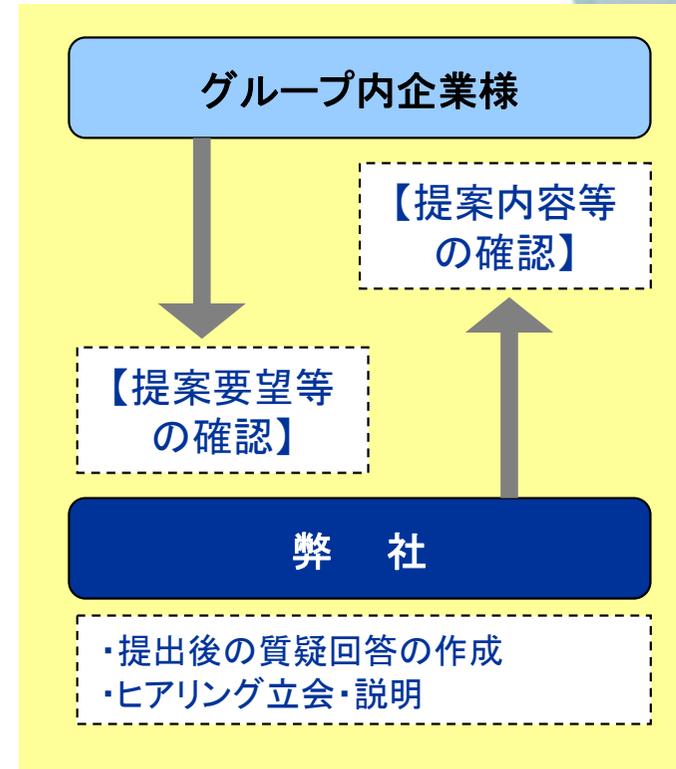
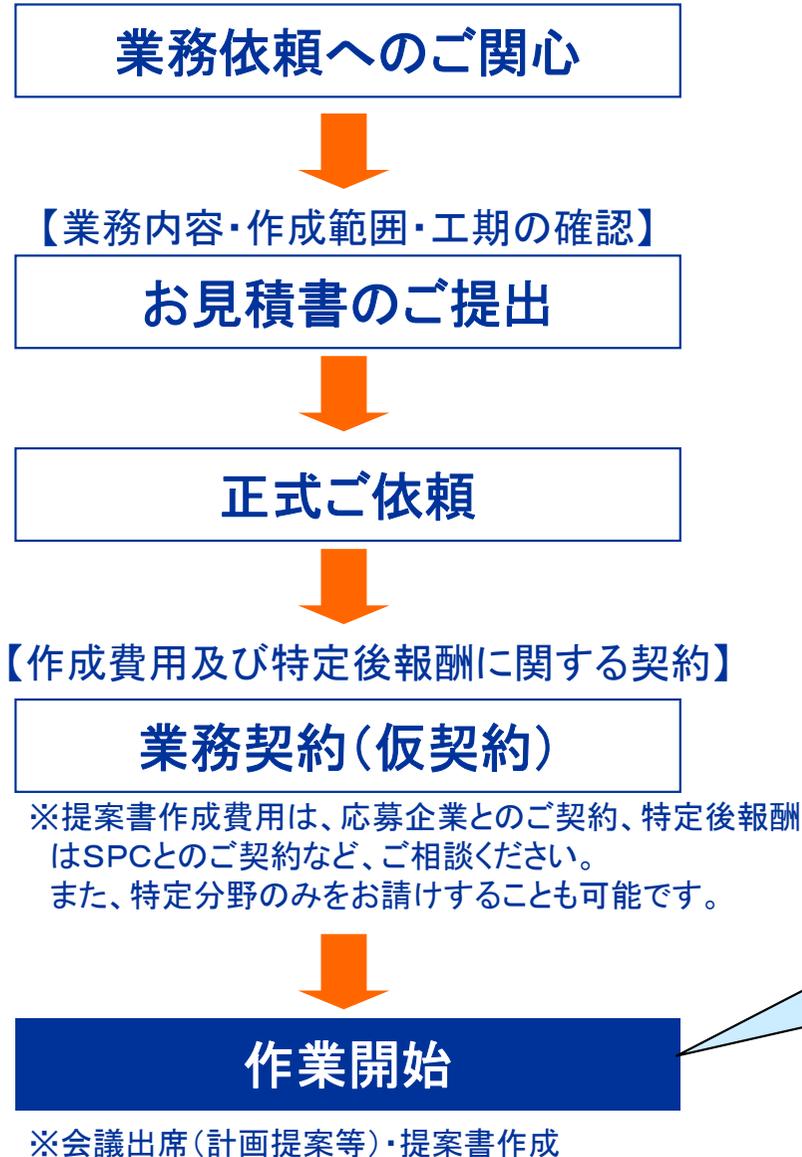
■ 南城市道徳イメージ

・文章を補足する図面、模式図及びイラスト等は必要に応じて、適宜作成します。



# PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

## ○業務の流れ



※ 提案時の設計作業は除きます。

全国各地でのご案件  
に対応致します。

# PFI等に係る事業提案書サポート業務のご提案

## ○対応ソフト等

- ・ワード・エクセル・ビジオ・一太郎
- ・イラストレーター・フォトショップ
- ・Autocad・Jwcad・ベクターワークス
- ・CGソフト(shade、3dsmax)
- ・その他(GIS解析等)汎用ソフト対応

※通常のソフトなら対応可能

## ○出力

- ・A4～A0カラー
- ・カラーレーザープリンター(～A3、1200dpi)

## ○実施体制

- ・提案書作成スタッフ:3名  
うち、1名パース、イラスト、デザイン作成

## ○業務報酬等

### ○提案書作成まで

- ・作成に関わる実費(人件費・交通費等)

### ○特定後成功報酬

- ・応相談

(参考)

### ○戦績:5戦3勝

### ○取引先:

- ・建設コンサルタント
- ・建築設計会社
- ・建設会社
- ・維持管理会社等